

高知県環境活動支援センターえこらぼ

令和4年度の取り組み

令和4年4月～令和5年3月

高知県環境活動支援センターえこらぼについて

高知県環境活動支援センターは、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すために平成 18 年 4 月に設置されました。以来、県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を行っています。

も く じ

1 環境活動に関する情報発信	1
1) ホームページによる環境活動情報の提供	2
2) ホームページ以外の情報提供	2
2 地域や教育現場における環境学習の支援	3
1) 環境学習講師の紹介・派遣	3
2) 第11回 高知「環境絵日記」	4
3) こどもエコクラブ事業	11
3 生物多様性地域戦略推進事業	13
1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催	13
2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施	16
4 環境イベントの開催	17
1) 「環境活動見本市 in 室戸市 ー東部のエコ大集合ー」の開催	17
5 生物多様性の意義の普及・啓発	19
1) ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞	19
2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動報告会の開催	21
3) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し	22
6 環境活動団体の支援	23
1) 助成金情報の提供	23
7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務	23
1) 環境学習プログラムリストの作成・活用	23
2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布	25
8 PR活動	25
1) PRツールの活用	25
2) 報道機関への情報提供	25
9 センターの運営	26
1) センターの開館日及び開館時間	26
2) 運営委員会の組織・運営	26
3) 高知県との定期連絡会の開催	26

1 環境活動に関する情報発信

■高知県環境活動支援センターえこらぼ ホームページ

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

home about mail facebook

えこらぼについて
イベント情報
お知らせ・募集情報
学校や地域での環境学習をサポート
講師紹介・派遣
体験プログラムや学習会に参加しよう
高知県の環境学習施設一覧
活動を知ろう・なかまを増やそう
環境活動団体紹介
生物多様性を守る取り組み
高知「環境絵日記」
こどもエコクラブ高知県事務局
メールマガジン「えこらぼだより」
助成金情報
リンク集
お問い合わせ
サイトマップ

**令和4年度
高知「環境絵日記」
選考結果発表**

トピックス

◆令和4年度「ふるさとでのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞」選考結果発表！
★令和4年4月から土曜日も休館になりました。
◆えこらぼの所在地・ご利用時間◆
高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター「ソーレ」3F
(NPO法人 環境の杜こうち)
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205
E-mail：center@ecolabo-kochi.jp
◇ご利用時間◇

イベント新着 お知らせ新着 助成金新着 ←見たい情報タグをクリックください

2023/02/28 【イベント情報】
スマイルと早春の花観察会 (3/25) 詳細

2023/02/28 【イベント情報】
横倉山の生きもの調べ「水生昆虫」 (3/19) 詳細

2023/02/28 【イベント情報】
入野松原さわさわウォーク (3/18) 詳細

2023/02/28 【イベント情報】
高知県立のいち動物公園 日本野鳥の会写真展「翼 2023」 (～4/16) 詳細

2023/02/28 【イベント情報】
高知市立のいち動物公園 日本野鳥の会写真展「翼 2023」 (～4/16) 詳細

こどもエコクラブ
JUNIOR ECO-CLUB

環境関連のイベント・ニュースを配信
メールマガジン
えこらぼだより

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

■管理運営団体
特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

home about mail

こころの
こどもエコクラブ

高知県自然共生課
Nature & Environment Division

高知県林業振興・環境部
環境計画推進課

高知県地球温暖化防止
県民会議

高知県地球温暖化防止
県民会議 県民部会

KCCCA
高知県地球温暖化防止センター

アサヒエコー

西国EPO

Copyright © ecolabo All Rights Reserved.

1) ホームページによる環境活動情報の提供

① 環境活動団体及び環境学習講師のデータベース（検索機能付）

高知県内で環境活動に取り組む団体や環境学習講師として活動する方々を登録し、データベースを公開しています。登録内容の確認・更新作業を定期的に行い、新しく登録した団体や講師に関する情報も随時掲載して、広く県民に情報を提供しています。

[登録]	環境活動団体：122 団体	環境学習講師：139 名（非公開 5 名を含む）
------	---------------	--------------------------

② 環境学習に係る施設、各種資料等

高知県内で自然体験や環境学習プログラムを提供している施設に関する情報をまとめてホームページで公開し、環境学習に関する相談等への対応においても積極的に紹介して、利用を促しています。また、国や各種機関等が環境問題に関する情報を提供するウェブサイトへのリンク集を作成し、県民が最新の情報にアクセスできるよう支援しています。

③ 環境関係のイベント情報や助成金情報の提供

高知県内の環境イベントや助成金等の情報を独自に収集するとともに、環境活動団体等から寄せられる情報も加えて、メールマガジン「えこらぼだより」と連動して毎週火曜日に情報を更新しています。

[掲載件数]	イベント情報：266 件	募集・お知らせ：76 件
	助成金情報：115 件	

2) ホームページ以外の情報提供

① メールマガジン「えこらぼだより」の配信

高知県内で実施される環境に関するイベント情報や助成金情報などを、毎週火曜日に配信しています。配信登録は随時ホームページから行うことができます。

[配信頻度]	毎週火曜日	[登録者数]	1,049 名
[主な配信先]	環境に関心のある県民、県内の環境活動団体、県内の小・中・高等学校、県・市町村職員、県内マスコミ各社 など		

② 学校への直接的な情報提供

学校や教育委員会等に対し、えこらぼの紹介・利用案内資料を送付するとともに、環境学習講師の紹介・派遣や高知「環境絵日記」等の学校を対象とする各種事業に関する情報提供を随時行いました。

③ SNS を活用した情報の発信

センターが実施する各種事業の告知・報告等に Facebook を積極的に活用しました。

[投稿記事数]	56 件	[フォロワー数]	717 名
---------	------	----------	-------

2 地域や教育現場における環境学習の支援

1) 環境学習講師の紹介・派遣

学校や放課後児童クラブ、企業・団体及び一般の県民の方々等からの相談に随時対応し、適切な環境学習講師の紹介、提案、派遣日時や内容等の調整といったコーディネートを行っています。また、相談者が講師の謝金、旅費等を負担しえない場合は、講師に活動費を支給して、県民の環境学習の場、機会づくりを支援しています。

令和4年度は、令和2年度に作成した小学校向け環境学習パンフレット「環境学習で横断するカリキュラムマネジメント 授業でのえこらぼ活用のすすめ」の活用が進むとともに、総合的な学習における講師紹介・派遣の相談が増加しました。

〔講師紹介・派遣件数〕	80 件	〔紹介・派遣した講師〕	109 名
〔環境学習受講者数〕	2,942 人		



8/19 浦戸小学校 夏休み居場所教室
昔遊び体験
講師：高知昔遊び研究会 渡辺幸男 さん



9/12 とさ自由学校
身近な生きもの
講師：わんぱくこうちアニマルランド 渡部 孝さん



10/7 高知市立介良潮見台小学校
海のごみとマイクロプラスチック
講師：環境の杜こうち 内田洋子 さん



10/26 高知市教育研究会環境教育部会
生物多様性はSDGsの基盤
講師：高知大学名誉教授 石川慎吾 さん

2) 第 11 回 高知「環境絵日記」

高知県内の小学生を対象に、子どもたちが夏休みに環境について考え、行動し、その経験を絵日記に表現することで、環境への意識や理解を育むことを目的とした「環境絵日記コンテスト」を実施しています。

令和 4 年度は、作品テーマを「みんなのえがおだいさくせん」とし、県内の小学校に通う 1～6 年生を対象に作品を募集。83 の小学校から、3,586 作品の応募がありました。



作品テーマ	みんなのえがおだいさくせん
募集期間	令和 4 年 6 月 14 日～9 月 8 日
応募資格	高知県内の小学校に通う 1～6 年生 自筆・未発表の作品
応募方法	在学の小学校へ提出（学校ごとに取りまとめて応募）
協力	横浜市資源リサイクル事業協同組合

① 令和 4 年度応募数

応募 作品数	県内小学校 児童数※1	応募率	参加 学校数	県内小学 校数※2	参加率	参加 市町村数	県内 市町村数	参加率
3,586	30,772	11.7%	83	223	37.2%	27	34	79.4%

※1 高知県「令和 4 年度学校基本調査」による。

※2 「令和 4 年度高知県学校数一覧表」（高知県教育委員会事務局）による。

② 選考委員会の開催

有識者 5 名からなる選考委員会を開催し、募集要項および作品テーマの決定、表彰対象作品の選考を行いました。

	開催日	内容
第 1 回選考委員会	令和 4 年 5 月 25 日	募集要項、作品テーマの決定等
第 2 回選考委員会	令和 4 年 10 月 27 日	二次選考および優秀作品選考会

③ 作品選考会の実施

令和 4 年 10 月 22 日に、生物多様性こうち戦略推進リーダー、高知県地球温暖化防止活動推進員、大学生、高知「環境絵日記」サポーター等からなるボランティア選考員による一次選考会を行い、二次選考の対象となる 108 作品を選考しました。10 月 27 日には、選考委員会による二次選考および優秀作品選考会を行い、環境絵日記大賞、優秀特別賞、部門賞、学校賞、学校特別賞の選出をしました。

■個人の部

環境絵日記大賞
優秀特別賞
部門賞

全作品から最も優れた作品1点

低学年の部(1~3年生)、高学年の部(4~6年生)より10点
脱炭素社会づくり賞、循環型社会づくり賞、
自然共生社会づくり賞 各1点

のいち動物公園長賞
入賞(えこらぼ賞)

1点
全作品の中から93作品

■団体の部

学校賞
学校特別賞

入賞作品の多い学校から低学年、高学年それぞれ1校ずつ
特に熱心な取り組みをした学校を3校

④ 選考結果の発表

選考結果の発表は、令和4年10月31日にホームページで行いました。

高知県環境活動支援センター

えこらぼ

環境活動支援センター

管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205

home about mail facebook

えこらぼについて

イベント情報

お知らせ・募集情報

学校や地域との環境学習をサポート
講師紹介・派遣

体験プログラムや学習会に参加しよう
高知県の環境学習施設一覧

活動を知ろう・ねがいを増やそう
環境活動団体紹介

生物多様性を守る取り組み

高知「環境絵日記」

こどもエコクラブ高知県事務局

メールマガジン
「えこらぼだより」

助成金情報

リンク集

令和4年度 高知「環境絵日記」

みんなのえがおだいさくせん

環境活動支援センターえこらぼでは、今年の夏も、高知県内の小学生が描いた「環境絵日記」の作品を募集しました。
高知「環境絵日記」は、子どもたちが夏休みの家族と一緒に環境について考え、行動し、その経験を1枚の絵日記に表現することで、環境への意識や理解を育んでいくことを目的に始めた取り組みです。

令和4年度の作品テーマは「みんなのえがおだいさくせん」。

高知県内の小学校に通う1~6年生を対象に作品を募集し、83の小学校から3,586作品の応募がありました。



環境絵日記大賞
「美しい川、美しい未来」
四万十市立東中筋小学校6年生 刈谷 咲葵さん
3,586の応募作品の中から、「環境絵日記大賞」「優秀特別賞」「部門賞」「のいち動物公園長賞」「入賞(えこらぼ賞)」に選ばれた108作品を紹介いたします。児童のみなさんの、身近な環境についての意見をどうぞご覧ください。

[令和4年度高知「環境絵日記」入賞作品一覧へ](#)

■環境絵日記大賞

四万十市立東中筋小学校 6年 刈谷 咲葵

■優秀特別賞 10名

南国市立岡豊小学校 1年 濱田 和玖
高知学園高知小学校 2年 中村 朱里
室戸市立佐喜浜小学校 2年 市川 綾
いの町立枝川小学校 3年 磯邊 雅史
高知市立小高坂小学校 3年 堀内 実杜
高知大学教育学部附属小学校 4年 加納 心和
津野町立葉山小学校 4年 市川 達稀
高知大学教育学部附属小学校 5年 井上 等公茂
香美市立香長小学校 5年 浜村 仁
香南市立野市東小学校 5年 小松 弦

■脱炭素社会づくり賞

大月町立大月小学校 3年 神田 結海

■循環型社会づくり賞

四万十町立七里小学校 6年 山脇 考太郎

■自然共生社会づくり賞

須崎市立上分小学校 2年 植村 和希

■のいち動物公園長賞

香南市立佐古小学校 6年 北川 皐

■団体の部

・学校賞低学年の部 南国市立大篠小学校
・学校賞高学年の部 高知市立潮江南小学校
高知学園高知小学校
室戸市立佐喜浜小学校
高知市立布師田小学校
四万十市立東山小学校

・学校特別賞 3校

令和4年度高知「環境絵日記」講評

ー未来につなげよう！子どもたちが大切にしたい 高知のたからものー

11年目を迎えた高知「環境絵日記」

高知「環境絵日記」に参加してくださった児童のみなさん、保護者のみなさん、教員のみなさん、みなさんに支えられて高知「環境絵日記」は今年11年目を迎え、新しいステージにジャンプアップすることができました。この場を借りまして、お礼申し上げます。ありがとうございました。

高知県内83の小学校から応募総数3,586作品



ボランティア選考員による一次選考会

今年の高知「環境絵日記」のテーマは、環境問題に限らず、地球のなかにあるさまざまな問題の解決を図ろうとするSDGsを意識して、「みんなのえがおだいさくせん」にしました。高知県にある「しぜん、生きもの、食べもの、くらし」に関する価値あるものを未来につなげ、児童のみなさんが笑顔になったり、周りにいる人の笑顔を増やすために、どんなことに気づいたり、考えたりしているのかを県民のみなさんに知ってもらおうための

大作戦です。この作戦に3,586名の児童のみなさんが参加してくださいました。

児童のみなさんが送ってくださった高知「環境絵日記」には、直接気づいたことや、家族のみなさんと取り組んでいることが、個性的な絵画表現や言語表現でかかれていて、破顔一笑、心が豊かになりました。

環境絵日記大賞は「美しい川、美しい未来」

さて、本年度の「環境絵日記」大賞には「美しい川、美しい未来」が選ばれました。遊びに行った川はとても冷たく、とても澄んでいて、生き物もたくさん棲んでいる。ゴーグルを着けなくても肉眼で魚が見えるほど透明な川であることに気づき、驚いたという内容です。天気がすごくよくて太陽の日差しが強い日に、冷たい、そして透き通っていて川底の手の影もみえるほどの川に手を入れている様子が絵画に表現されていて、おそらく冷たさや透明度に驚き、思わず笑っちゃった刈谷さんまでも想像することができます。環境保護の原体験が刈谷さんのなかで誇りになり、高知県の自然環境を未来につなげていこうという意思になっていくように感じました。

みんなのえがおだいさくせん

優秀特別賞にもたいへんよい作品がありました。環境にほんとうにいいことばかりな「じてんしゃ」が「だいすき」な濱田くんの笑顔もすてきでした。「だんごむしはやさしい」の市川さんのダンゴムシが好きという気持ちや、「粗大ごみのいやな所」の小松さんの「便利な社会の裏を見た」という実感は、理屈抜きに未来につながる体験で、選考委員を迷わせました。毎年のことですが、選考にはたいへん時間がかかりました。今年集まってきた作品はいずれも体験したことや学んだことを忠実に表現するだけでなく、みなさんの心が動いたことをしっかりと表現しようとしていることが感じられました。



選考委員を逡巡させた最終選考会

高学年のみなさんには、説明的な絵ではなく、伝えたいことを取捨選択して、効果的な表現の工夫を考えてみてもらえるとさらに良くなるのではないかと思います。あと、最後に文章を声に出して読んでみて、誤字や脱字がないかも周りにいるだれかに見てもらうといいですね。

おしくも大賞やその他の賞に選考されなかった作品にも、作者であるみなさんの笑顔や周りを笑顔にする気づきや考えがたくさん表現されていました。HPにアップされている「えくらば賞（入賞）」の作品もぜひご覧ください。きっと笑顔になれる。これからも、家族みなさんと一緒に身近なエコにチャレンジして、来年もぜひ応募してください。

令和4年度高知「環境絵日記」選考委員会

⑤ 表彰式

「環境絵日記大賞」、「優秀特別賞」、「部門賞」、「のいち動物公園長賞」の受賞児童、「学校賞」および「学校特別賞」の受賞校を表彰しました。表彰式は高知県立のいち動物公園内のイベントスペースで行い、家族や先生方の見守る中、受賞児童一人ひとりに表彰状を手渡しました。

開催日	令和4年11月26日（土）11:00～12:00
場 所	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館 1 階



⑥ 作品展

表彰式と同時に行う高知県立のいち動物公園での入賞作品展をはじめ、県内の施設やイベント等で作品展を行いました。

日 程	会 場	
8月13日～8月20日	こうちプチっと☆環境博 2022 ※令和3年度入賞作品	こうち男女共同参画センター ソーレ
10月28日～3月31日	高知「環境絵日記」作品展	イオン高知旭町店
11月3日	大月町産業祭	大月町総合グラウンド
11月12日～11月27日	高知「環境絵日記」入賞作品展	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館
11月16日～11月30日	高知「環境絵日記」作品展	サンシャインしまんとハマヤ店
11月23日	香南ふれあい祭り	香南市のいちふれあいセンター
12月5日～1月11日	高知「環境絵日記」作品展	須崎公民館 交流広場すさき
12月7日～3月31日	高知「環境絵日記」入賞作品展	高知県立森林研修センター 情報交流館 展示室
12月16日～12月28日	高知「環境絵日記」入賞作品展	こうち男女共同参画センター ソーレ
12月24日	環境活動見本市 in 室戸市	室戸世界ジオパークセンター
1月15日～1月31日	高知「環境絵日記」作品展	サニーマート山手店
2月1日～2月28日	高知「環境絵日記」作品展	サニーアクシスいの店
2月1日～2月28日	高知「環境絵日記」作品展	サニーマート四万十店
2月2日～2月8日	高知「環境絵日記」入賞作品展	オーテピア高知図書館2階
3月27日～3月31日	高知「環境絵日記」入賞作品展	高知県庁 1 階ホール



11/12～11/27 高知県立のいち動物公園



2/1～2/28 サニーマート四万十店

⑦ こうち「環境絵日記」 in Tシャツアート展



黒潮町で開催された「Tシャツアート展」(令和4年5月1日(日)～5月5日(木)、主催：特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館)に、令和3年度の優秀作品を出展し、県民に広く環境絵日記を知ってもらう機会としました。展示後のTシャツは記念品として受賞児童に贈りました。

また、次回の「Tシャツアート展」(令和5年5月開催)に出展するため、今年度の優秀作品をプリントしたTシャツを制作しました。制作したTシャツは、11月に県立のいち動物公園で実施した入賞作品展の会場で一足先に展示し、PRを行いました。

⑧ 参加賞『高知「環境絵日記」 えこらぼノート』の製作

高知「環境絵日記」の参加賞として、自由帳を製作し、全応募児童に贈りました。子どもたちに、高知県の自然や環境への関心を高めてもらえるよう、表紙に「高知のめずらしいいきものシリーズ」として、高知県内に生息する希少生物のイラストを配置し、裏表紙にはえこらぼの登録講師の協力を得て、その生物の生態についての解説文を掲載しました。また、来年度も環境絵日記に応募してもらえるよう、環境絵日記の書き方のヒントや、環境を守るために一人ひとりにできる取り組みを紹介するとともに、『高知「環境絵日記」サポーター』および協力団体の名称を掲載しました。

仕様： B5 版 36 ページ	製作部数： 3,600 部
-----------------	---------------



⑨ 高知「環境絵日記」PR 用カレンダーの製作

高知「環境絵日記」の認知度向上と、次年度の参加校拡大につなげるため、今年度の優秀作品を掲載したカレンダーを製作しました。このカレンダーは、令和 5 年度の募集に合わせて、県内の小学校等へ配布します。

仕様： A4 版 16 ページ 製作部数：800 部



⑩ 地域における環境絵日記の活用

◇『高知「環境絵日記」大月賞』

大月町では、平成 30 年度より、町内の小学生が応募した環境絵日記を独自に選考・表彰する『高知「環境絵日記」大月賞』が実施されています（主催：NPO 法人大月地域資源活用協議会）。令和 4 年度は、大月町産業祭で作品展が行われ、えこらばから作品データの貸与などの協力をしました。



5つの賞が選ばれました



11/3 大月町産業祭の会場で、大月小学校からの応募全作品と県下の優秀作品を展示

◇南国市・いの町 指定ごみ袋包装紙による普及啓発

南国市といの町では、各市町指定のごみ袋の包装紙に、地域の小学生が描いた環境絵日記の作品を掲載しています。この取り組みは、南国市では平成 25 年度から、いの町では令和元年度から行われています。「環境絵日記」を通して地域の方々に子どもたちの環境意識を届けることにより、ごみ減量やリサイクルの推進についての普及啓発につながる事が期待されます。



⑪ 高知「環境絵日記」サポーターの募集

高知「環境絵日記」の趣旨に賛同する企業や団体を対象に、一次選考会への社員等の参加、自社の施設等での作品展の開催などの協力を行う「環境絵日記サポーター」を募集しました。高知「環境絵日記」の実施に協力くださっている企業等を対象に呼びかけ、2 社からの登録を得ました。

登録団体・企業： 株式会社サニーマート、株式会社ハマヤ

3) こどもエコクラブ事業

高知県事務局および市町村事務局のない区域の事務局として、県内の小中学校や企業・団体等へのこどもエコクラブの紹介および新規登録の勧誘、登録クラブの地域での環境保全活動や環境学習に対する支援を行っています。

高知県内のこどもエコクラブ

登録数：16 クラブ

メンバー数：120 人

① こどもエコクラブ壁新聞の募集

各クラブの1年間の活動をまとめた壁新聞を募集し、こどもエコクラブ全国事務局が実施する「こどもエコクラブ全国エコ活コンクール」に応募しました。

応募数：6 クラブ 6 作品

高知県代表には「香美市こどもエコクラブ エコサンフラワー」の作品「エコサンフラワー セカンドステージ」が選ばれ、3月26日に開催された「こどもエコクラブ全国フェスティバル」にオンラインで参加し、他の都道府県代表クラブ等と、活動発表を通じて交流しました。



② こどもエコクラブ壁新聞展の開催

令和4年8月13日(土)～8月20日(土)、「こうちプチっと☆環境博」(主催：こうち環境博2022実行委員会)の会場で、令和3年度の応募作品6枚を展示しました。



③ 「こどもエコ活交流会」の開催

高知県内のこどもエコクラブおよび子どもが主体となり環境活動に取り組んでいるグループを対象としたオンライン交流会を開催しました。

当日は、こどもエコクラブ 13 クラブに加えて、生物多様性こうちプラン大賞を受賞した「久重 natural チーム」(令和 3 年度)、「ジンデ池生物研究所」(令和 4 年度)の合計 15 グループが参加し、活動発表と質疑応答を行い交流しました。交流会の企画・運営には、香美市こどもエコクラブの中・高校生メンバーが参加し、アイスブレイクやゲームなどを含むプログラムの立案、当日の司会進行などを担当しました。

また、高知県内で環境に配慮した事業活動を行う企業 2 社による発表も行いました。土佐新高建設株式会社は、路面温度の上昇を抑制しヒートアイランド現象の緩和と舗装の耐久性の向上につながる「遮熱性舗装」等の技術について、実験映像等を使って説明しました。また、高知県産の木材で作る緩衝材「もくめん」を製造する有限会社戸田商行からは、健全な森林を育てるための木材利用の重要性について解説するとともに、県産木材や廃棄される文旦を利用したアップサイクルの取り組みなどについて紹介しました。発表の後は活発な質疑応答が行われ、有意義な学びの時間となりました。

参加した子どもたちからは、「他のグループの活動や企業の取り組みについて知り、視野が広がった」「環境について同じ思いを持つ子どもたちがいることがわかり、心強く感じてうれしかった」「他のグループの活動にも参加してもっと交流したい」などの感想が聞かれました。



日 時：令和 5 年 3 月 19 日（日）13:00～15:00

開催方法：ZOOM によるオンライン開催

参加クラブ：香美市こどもエコクラブ（11 クラブ）、大篠水族館、仁淀川お宝探偵団、
久重 natural チーム、ジンデ池生物研究所

参加企業：土佐新高建設株式会社、有限会社戸田商行

参 加 者：40 名（15 グループ＋サポーター等）

司会進行：香美市こどもエコクラブ

3 生物多様性地域戦略推進事業

1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催



「生物多様性こうち戦略」を推進するため、生物多様性の保全や普及、担い手育成、各主体間の連携促進や地域資源の発掘・活用に関しての専門性を有する先導的な人材として、「生物多様性こうち戦略推進リーダー」（以下、リーダー）を養成する講座を開催しました。

今年度は、講座1（講義）と講座2（実践事例）の連続講座としました。講座1は、生物多様性に関する基本的な知識と「こうち戦略」について学ぶ内容とし、講座2は、リーダーによる活動報告会か、または受講者の所属団体や活動地域等に環境学習講師を派遣して実施する現地講座への参加としました。

また、高知県が推進する自然体験型観光および牧野富太郎博士を題材にしたNHK朝の連続テレビ小説「らんまん」の放送開始に向けた観光ガイド等のスキルアップへのニーズが高まっていることから、観光ガイド等が活動するフィールドに環境学習講師を派遣する「観光ガイドのための生物多様性講座」を行い、地域の自然資源の持続的な活用に関する普及啓発につなげるとともに、受講者のリーダー登録を推進しました。

■登録状況

登録者数：91名 ※うち 令和4年度登録者：19名

◇講座1：生物多様性と「こうち戦略」について

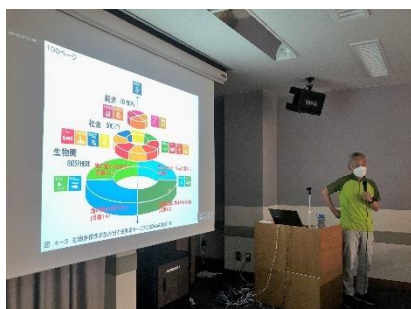
「生物多様性は SDGs を達成するための基盤－生物多様性こうち戦略について－」

日時：令和4年7月2日（土）13:30~15:30

受講者：15名（会場5名、オンライン10名）

◇講座内容

- ・生物多様性こうち戦略推進リーダー登録制度の概要
..... 高知県林業振興・環境部 自然共生課
- ・「生物多様性は SDGs を達成するための基盤－生物多様性こうち戦略について－」
..... 高知大学 名誉教授 石川 慎吾 氏



◇講座2：生物多様性こうち戦略推進リーダー活動報告会や現地講座への参加

① リーダー活動報告会「木とふれあい、木に学び、木とともに生きる 木育の取り組み」

日 時：令和4年8月26日（金）18:30～20:00

開催方法：Zoom によるオンライン開催

報告者：報告者：平子 真治（木育インストラクター）

受講者：8名

② リーダー活動現場体験ツアー

「里山保全で久重を発信！～SDGsで持続可能なまちづくり～」

日 時：令和4年10月23日（日） 9:00～15:00

場 所：高知市久礼野

受講者：2名

コーディネーター：久重 natural チーム

③ リーダー活動現場体験ツアー「PROJECT ウチワサボテン」

日 時：令和4年11月20日（日） 11:30～15:00

場 所：室戸岬

受講者：1名

コーディネーター：室戸ジオパーク推進チーム「まもるチーム」

◇観光ガイドのための生物多様性講座

① 室戸市観光ガイドの会

日 時：令和5年2月11日（土） 10:00～12:00

場 所：室戸岬周辺、室戸岬園地休憩所

受講者：25名

講 師：前田綾子 氏（高知県立牧野植物園 植物研究課 主任研究員）

佐藤繁穂 氏（森林総合研究所 四国支所 産学官民連携推進調整監）

講座内容：

- ・室戸岬の自然観察と牧野富太郎博士ゆかりの植物の解説
- ・講義「多様な環境と多様な生き物たち-自然観察と生物多様性，SDGs-」



② 砂浜美術館 スタッフ研修

日 時：令和 5 年 2 月 22 日(水) 13:00～16:00

場 所：土佐西南大規模公園 ふるさと総合センター会議室

受講者：7 名 (NPO 砂浜美術館 観光部、映像部スタッフ)

講師：石川愼吾 氏 (高知大学名誉教授)

岩瀬文人 氏 (高知生物多様性ネットワーク)

佐藤繁穂 氏 (森林総合研究所 四国支所 産学官民連携推進調整監)

内 容：

- ・ 講義「生物多様性に支えられる、私たちの未来－ふるさとのいのちをつなぐこうちプランについて－」
- ・ 解説：「地域資源の持続的な活用について」
- ・ グループワーク：「生物多様性×すなび」
－砂浜美術館を取りまく自然や生きものの恵み、それを守るためにできること－



③ 香美市観光ガイドの会

日 時：令和 5 年 3 月 23 日(木) 10:00～12:00

場 所：香北の自然公園、集落活動支援センター美良布

受講者：6 名

講 師：石川愼吾 氏 (高知大学名誉教授)

講座内容：

- ・ 講義「生物多様性に支えられる、私たちの未来－ふるさとのいのちをつなぐこうちプランについて－」
- ・ 香北の自然公園での自然観察と植物の生態についての解説



2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施

地域における生物多様性保全や環境教育の担い手となる人材を育てることを目的に、リーダーが活動している現場の体験ツアーを実施しました。

① 『里山保全で久重を発信！～SDG sで持続可能なまちづくり～』（高知市）

「令和3年度 ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞」で大賞を受賞した、久重 natural チームの活動の現場を体験し、地域における生物多様性保全の取り組みについての知見を広げました。

久重 natural チームは、小・中・高校生が所属する子ども主体の団体です。今回の活動では、地域の有用植物を探し、採取した植物で防災食を作る体験をしました。まず、地域の生物多様性こうち戦略推進リーダー等から、有用植物とその効能、食べ方について学び、植物を採取後、調理・試食をして、豊かな里山がもたらす自然の恵みを活かした先人の知恵を学びました。活動のあとは、地域の大人の方々と交え、里山保全活動を次代へつなぐ地域ぐるみの取り組みについて意見交換を行い、交流しました。

日 時：令和4年10月23日（日）9:00～15:00

場 所：高知市久礼野

対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー等

コーディネーター：久重 natural チーム（武林由紀子）

参加者：3名



② 『PROJECT ウチワサボテン』（室戸市）

「令和3年度 ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞」で奨励賞を受賞した、室戸ジオパーク推進チーム「まもるチーム」が実施する特定外来生物ウチワサボテンの駆除活動を体験し、駆除後のサボテンを活用した商品化の取り組み等について聞きました。

当日は、リーダーおよびリーダー養成講座受講者の他に、地域のボランティアの方々の参加もありました。鋭い棘を持つウチワサボテンの駆除は困難を極め、参加者は、ウ

チワサボテンの繁殖力の高さに圧倒され、外来生物の取り扱いには細心の注意が必要であることを実感しました。また、活動の課題として、活動場所が国定公園内であることから、駆除活動には行政の許可が必要なことや、ボランティアの人手不足などが挙げられ、行政の支援が不可欠であるとの意見が出されました。昼食は室戸の伝統文化「浜弁当」を体験し、この地域で暮らす人々と自然との距離の近さに触れ、地域の自然を自分たちの手で守る活動の意義を感じることができました。

日 時：令和4年11月20日（日） 11:30～15:00

場 所：室戸岬

コーディネーター：室戸ジオパーク推進チーム「まもるチーム」

参加者：4名（リーダー及び養成講座受講者2名、一般参加者2名）



4 環境イベントの開催

1) 「環境活動見本市 in 室戸市 ー東部のエコ大集合ー」の開催

高知県東部地域の環境活動団体や環境学習講師の活動を地域に紹介するとともに、学校や生涯学習の場への環境学習講師紹介・派遣の普及を図ることを目的とする、体験型環境学習イベントを開催しました。

日 時：令和4年12月24日（土）10:30～15:00

会 場：室戸世界ジオパークセンター（室戸市室戸岬町）

対象者：こどもを含む家族連れ、こども向けイベントに関心のある県民、学校関係者、生涯学習関係者など

来場者：124人

出展・参加者数：14団体・個人

共 催：室戸ジオパーク推進協議会





えこらぼの登録講師・団体を中心に 14 団体・個人が出展し、体験型環境学習プログラムや、自然や環境について学ぶ展示のほか、ダンボール巨大迷路などの遊びのプログラムを提供しました。イベントは出展者同士の交流の機会ともなり、県東部地域における環境活動のネットワークの拡大につながりました。

出展者 合計 14 団体・個人

①NP0 団体・環境学習講師等：8

海来、むろとの磯の子、NP0 法人四国自然史科学研究センター、長崎 志津男、高知おもちゃ病院安芸診療所、森ときのこを愛する会、NP0 高知市民会議、NP0 法人環境の杜こうち

②行政・公共施設等：5

室戸ジオパーク推進協議会、室戸青少年自然の家、高知県地球温暖化防止県民会議 県民部会、室戸市まちづくり推進課、高知県自然共生課

③学校・学生団体等：1

高知大学ウミガメサークル「かめイズム」

5 生物多様性の意義の普及・啓発

1) ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞



高知県内における生物多様性保全活動の主流化に向けて、県内のさまざまな地域における「生物多様性こうち戦略」の行動計画に沿った生物多様性の保全と持続可能な利用につながる取り組みを募集・表彰し、県民による生物多様性保全の取り組みを促進することを目的に、「令和4年度 ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうちプラン大賞」を開催しました。

- ◇募集期間 令和4年9月1日(木)～10月31日(月)
- ◇応募対象者 高知県内で生物多様性の保全と持続可能な利用に資する取り組みを行う個人、団体、学校、事業者、市町村およびこれらの協働体。
- ◇対象とする取り組み
 - (1) 知る・広める 生物多様性の価値を知り社会全体で共有する取り組み
 - (2) つなげる 生物多様性を次世代につなぐ仕組みと基盤をつくる取り組み
 - (3) 守る 自然環境の保全と回復を図る取り組み
 - (4) 活かす 生物多様性の恵みを活かした地域産業の持続と活性化の取り組み
- ◇表彰の種類(知事表彰)
 - (1) 大賞 1組 : 賞状及び副賞5万円(又は相当品)
 - (2) 優秀賞 3組 : 賞状及び副賞各2万円(又は相当品)
 - (3) 奨励賞 1組 : 賞状及び記念品

① 選考委員会の開催

有識者6名からなる選考委員会を設置し、選考要領、募集要項等の策定、表彰の対象となる取り組みの選考を行いました。

■ふるさとのいのちをつなぐ こうちプラン大賞 選考委員

- | | |
|---------|--------------------------|
| 石川 慎吾 | (高知大学名誉教授) |
| 岩内 史子 | (生活協同組合 コープ自然派しこく 理事) |
| 川崎 弘佳 | (高知大学教育学部 非常勤講師) |
| 佐久間 雄一郎 | (株式会社四国銀行 地域振興部 調査役) |
| 武藤 信之 | (高知県林業振興・環境部 副部長) |
| 野並 良寛 | (株式会社クリケット 代表、「季刊高知」編集長) |

■選考委員会

- 第1回 令和4年 12月3日 1次選考（交流会）
第2回 令和5年 2月4日 2次選考（公開選考会）

② 応募受付

- ◇応募方法 ホームページの応募フォーム、または所定の応募用紙に必要事項を記入し、メールか FAX、郵便で事務局へ送付又は持参
◇受付期間 令和4年 9月1日(木)～10月31日(月)
◇応募数 9件

③ 一次選考（交流会）

応募者がそれぞれの取り組みをまとめたポスター等を展示し、他の応募者等とコミュニケーションを取りながら活動内容を伝え合う交流会を行いました。交流会に参加した全応募者の中から、選考委員により優秀賞4組、奨励賞1組を選考しました。

日 時：令和4年 12月3日（土）13:00～16:00
会 場：高知県立ふくし交流プラザ 5F 研修室 A
(高知市朝倉戊 375-1)

◇優秀賞（4組）

「生物多様性こうち戦略」が目指す、生物多様性の保全と持続可能な利用に資する優れた取り組み。

◇奨励賞（1組）

生物多様性の保全と持続可能な利用に資する今後の発展が期待される取り組み。



④ 公開選考会・表彰式の開催

一次選考で選ばれた優秀賞4組の応募者に取り組み内容についてのプレゼンテーションを行ってもらい、こうちプラン大賞1組を選考する公開選考会を開催し、受賞者に賞状および副賞、記念品を授与しました。



◇日 時：令和5年 2月4日（土）13:30～16:00
◇会 場：高知県立塩見記念青少年プラザ5階
(高知市小津町 6-4)

◇来場者：52名

◇プログラム

- 優秀賞受賞者によるプレゼンテーション（4組）
- 奨励賞受賞者（1組）の活動紹介
- 高知生きもの調査隊 活動報告
- 各賞の発表・講演
- 賞状・副賞の授与

⑤ 選考結果

賞	応募者	取り組みのタイトル
大 賞	ジンデ池生物研究所	ジンデ池の生物多様性を未来につなぐ保全活動
優秀賞	公益財団法人四万十川財団	四万十川大人塾
	日本防災植物協会	防災植物ってなあに？
	松尾 拓哉	海来
奨励賞	東洋町ブルーカーボンイノベーション研究会	藻場の再生と再生された藻場の海藻を活用した産業振興による持続可能な里海づくり



2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動報告会の開催

生物多様性こうち戦略推進リーダーのスキルアップと交流・情報交換の機会を提供することを目的に、登録リーダーの活動報告会を開催しました。

① 「木とふれあい、木に学び、木とともに生きる 木育の取り組み」

令和4年度 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動報告会
木の本質にふれ、五感で楽しみ、心を育てる
木育の取り組み

2022年8月26日(金) 18:30~20:00

オンライン (Zoom) 参加費 無料

報告者 平子 真治さん (HIRAKO Lab [ヒラコロラボ] 主宰)

参加者 20名 (定員20名)

報告内容 木育とは？ 木育の重要性、木育の取り組み、木育の未来について、木育の体験活動「木育」の事例等について聞き、意見交換を行いました。

参加費 無料

参加申し込み 参加費 無料

参加申し込み 参加費 無料

木育インストラクターの平子真治さん (HIRAKO Lab [ヒラコロラボ] 主宰)を講師に、木や森とふれあうことで、子どもの健やかな成長を促し、自然を大切に考え行動できる人を育てる体験活動「木育」の事例等について聞き、意見交換を行いました。

日 時：令和4年8月26日(金) 18:30~20:00
開催方法：Zoom によるオンライン開催
報告者：報告者：平子 真治 (木育インストラクター)
受講者：8名



3) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し

生物多様性こうち戦略推進リーダーの活動支援を目的に、講師としての活動の際やイベント出展時に使用してもらうための普及啓発パネルやグッズ、資料等を揃えています。

■普及啓発キットの内容

- ・生物多様性こうち戦略（概要版）パネル（13枚）、パンフレット
- ・「まもろう高知家自然のなかまたち」リーフレット等
- ・「生物多様性×こうち」缶バッジ、エコバッグ



■活用実績

利用日	場所・イベント等	活用内容
10月26日	高知市教育研究会環境教育部会研修（高知市）	こうち戦略パンフレット、エコバッグ、缶バッジ等の配布
10月30日 10月31日	鏡川緑地公園イベント、もくもくエコランド（高知市）	
11月20日	生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアー「PROJECT ウチワサボテン」（室戸市）	
12月3日	生物多様性こうちプラン大賞交流会（高知市）	
12月24日	環境活動見本市 in 室戸市（室戸市）	
1月29日	マリーンフェスティバルーおかでの海のいきものとの出会いー（高知市）	
2月4日	生物多様性こうちプラン大賞公開選考会	
2月11日	観光ガイドのための生物多様性講座（室戸市）	
2月22日	観光ガイドのための生物多様性講座（黒潮町）	
3月23日	観光ガイドのための生物多様性講座（香美市）	

6 環境活動団体の支援

1) 助成金情報の提供

メールマガジン「えこらぼだより」を通して、助成金や補助金募集に関する情報を提供しました。また、環境活動団体や生物多様性こうち戦略推進リーダー等を対象に、それぞれの活動内容に合った助成金等を個別に紹介したり、申請書の書き方についての助言を行ったりするなど、環境活動団体の外部資金獲得のための支援を行いました。

■メールマガジン「えこらぼだより」

助成金情報の提供 115 件

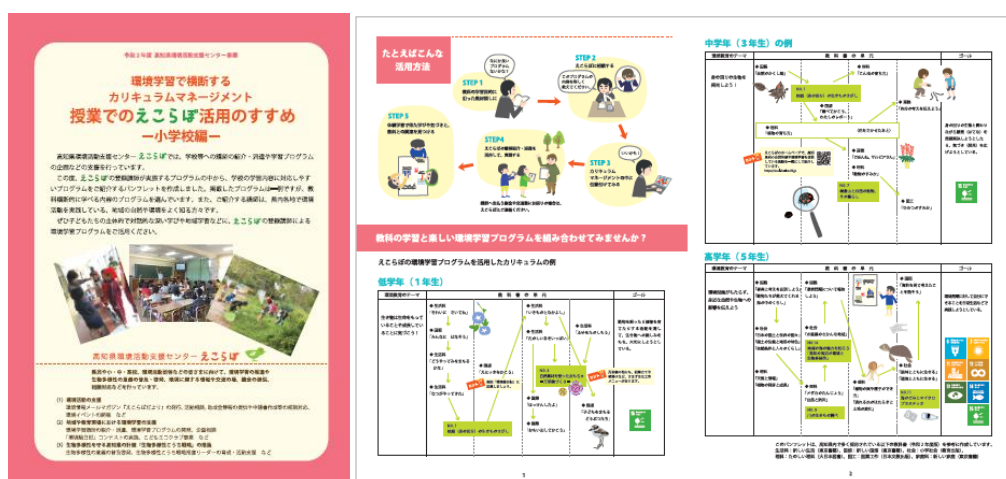
7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務

1) 環境学習プログラムリストの作成・活用

学校の授業における環境学習機会の提供を促進するため、現場の教員の方々の協力を得て、学校教員向けの環境学習プログラムリストを作成し、これを活用した授業の企画実施に取り組んでいます。

① 小学校向け環境学習プログラムリスト「環境学習で横断するカリキュラムマネジメント 授業でのえこらぼ活用のすすめ 一小学校編」の活用

令和 2 年度に作成した環境学習パンフレットの利用が広がり、今年度は県内 24 の小学校等で延べ 39 回の授業が実施されました。



② 中学校および高等学校向けプログラムリストの作成・配布

中学校および高等学校向けのプログラムリストは、地域や社会の課題に対する探究的な学びに対応したプログラムや専門的知識及び実践経験のある講師を紹介するとともに、講師紹介・派遣事業の利用方法を掲載した資料を作成・配布し、外部講師による環境学習の実施へのきっかけづくりを目指すこととしました。

配布先：高知県内の中学校・高等学校、高知県及び市町村教育委員会等

生涯学習の講師紹介やフィールドワークなどに活用ください

えこらぼの環境学習講師紹介・派遣

高知県環境活動支援センターえこらぼでは、学校等への講師の紹介・派遣や、学習プログラムの紹介などを行っています。ご依頼は無料。学校に講師や交流費や交通費の手配がない場合は、えこらぼが支援します。お気軽にご依頼ください。

授業実施例

内閣府が発表に添付して提供しています。学校のホームページに掲載する学習活動等の紹介にも利用します。

テーマ	内容	実施方法
生活と環境・資源・社会の関わりを学ぶ	身近な生活・学習用品を例に、私たちの暮らしと環境、世界の資源問題、人類の暮らしと環境について学び、人類の暮らしと環境の関わりについて学び、環境問題の解決策について学ぶ。	講師
高知の生物多様性	高知県の「自然が豊か」な土地に暮らす人々の暮らしと環境の関わりについて学び、私たちの暮らしと環境の関わりについて学ぶ。	講師・自然観察・調査
プログラムをテーマにした学習活動について	学校の授業や部活動など、本校の授業や部活動と連携して学習活動を行う。環境問題と私たちの暮らしと環境の関わりについて学ぶ。	フィールドワーク・講師
地域・環境・SDGs	高知県の「自然が豊か」な土地に暮らす人々の暮らしと環境の関わりについて学び、私たちの暮らしと環境の関わりについて学ぶ。	ワークショップ・講師
水と生物多様性	高知県の「自然が豊か」な土地に暮らす人々の暮らしと環境の関わりについて学び、私たちの暮らしと環境の関わりについて学ぶ。	フィールドワーク・講師

上記のほかにも、ご依頼に応じてさまざまな分野のプログラムや講師をご紹介します。

環境学習講師データベース <http://ecolabo-kochi.jp/introduce.html>

えこらぼでは、高知県の環境学習活動の中心として活動しています。ホームページでデータベースを公開しています（登録費無料 100 名・年最大 3 回更新）。ご希望の分野や対象者、地域などの条件で検索ができます。ぜひご利用ください。

えこらぼの環境学習講師紹介・派遣

ご利用手順

- ① 学習の計画を立てる
- ② えこらぼに相談する
- ③ 講師と打合せ
- ④ 講師派遣の提出
- ⑤ 学習会の実施

よくあるご質問

Q. 申し込みはいつまでにすればいいのですか？
A. 実施日の前週と十分な余裕で準備ができるよう、できるだけ実施日の 1 ヶ月前までに申し込みください。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

お申し込み・お問い合わせ

高知県環境活動支援センターえこらぼ
TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205
e-mail: center@ecolabo-kochi.jp HP: <http://ecolabo-kochi.jp>

〒780-0935 高知市旭町二丁目15番地 高知市市民会館（3階）3F
ご利用時間：月曜日 10:00～17:00 水・金曜日 10:00～18:00
※土曜日、日曜日、祝日、第2水曜日休み

高知市環境活動支援センターえこらぼとは
高知市（市）の環境学習の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

③ 社会人向けプログラムリストの作成・配布

社会人向けには、公民館やコミュニティセンター等における生涯学習や、地域活動におすすめの学習テーマの例や、えこらぼの講師紹介・派遣の利用方法をまとめた資料を作成し、生涯学習担当者への情報提供としました。

配布先：高知県内の公民館、コミュニティセンター、集落活動支援センター、高知県及び市町村教育委員会生涯学習課等 計 85 力所

生涯学習や地域活動に活用しませんか？ 相談無料

環境学習講師 紹介・派遣します！

毎日の生活から考える環境問題

- ・地球温暖化対策
- ・水環境
- ・SDGs
- ・海洋プラスチック
- ・高知の自然と生物多様性
- ・製造業社会
- ・食肉ロス
- ・エシカル消費

手作りワークショップ

- ・木のスプーン、お箸
- ・木のペンダント、指輪
- ・紙製バッグ・コウモリ
- ・リース
- ・アクリルアート
- ・木工クラフト
- ・木工家
- ・寄せ植え

自然環境から学ぶ

- ・バードウォッチング
- ・食の生態系
- ・川の生き物、田んぼの生き物の観察会
- ・ピーチクリーンアップ
- ・植物観察会

利用方法については、冊子をごらんください

えこらぼの環境学習講師紹介・派遣

ご利用手順

- ① 学習の計画を立てる
- ② えこらぼに相談する
- ③ 講師と打合せ
- ④ 講師派遣の提出
- ⑤ 学習会の実施

よくあるご質問

Q. 申し込みはいつまでにすればいいのですか？
A. 実施日の前週と十分な余裕で準備ができるよう、できるだけ実施日の 1 ヶ月前までに申し込みください。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

Q. 講師の派遣はどのような条件で行われますか？
A. 高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

お申し込み・お問い合わせ

高知県環境活動支援センターえこらぼ
TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205
e-mail: center@ecolabo-kochi.jp ホームページ: <https://ecolabo-kochi.jp/>
〒780-0935 高知市旭町二丁目15番地 高知市市民会館（3階）3F
ご利用時間：月曜日 10:00～17:00 水・金曜日 10:00～18:00
※土曜日、日曜日、祝日、第2水曜日休み

高知市環境活動支援センターえこらぼとは
高知市（市）の環境学習の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師や、高知県の環境学習活動の中心として活動している講師などから選定いたします。

2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布

高知県がめざす、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の3つの社会づくりに向け、県民一人ひとりの行動変容を促すことを目的としたポケット版リーフレット「まもろうここの環境」を、えこらぼが実施するイベントや環境学習の参加者等に配布しました。



8 PR 活動

1) PR ツールの活用

えこらぼの認知度・存在感の向上を図るため、パンフレットよりも気軽に受け取ってもらえる PR ツールとして、えこらぼの連絡先や URL、事業案内を記した名刺大のカードをイベントや環境学習の参加者に配布しています。



2) 報道機関への情報提供

センターが行うイベント等の実施に際しては、事前の報道機関への情報提供や後援申請を確実にし、取材や情報発信を要請しました。

■報道実績

媒体		日付	内容
ラジオ	RKC 高知放送	11/14	高知「環境絵日記」入賞作品展
		12/12	環境活動見本市 in 室戸市
新聞	高知新聞	12/26	環境活動見本市 in 室戸市
その他	広報むろと	12月号	環境活動見本市 in 室戸市

9 センターの運営

1) センターの開館日及び開館時間

月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00
休館日 土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、第2水曜日、
年末年始（12月29日～1月3日）、
その他イベントの実施等に伴う臨時休館日（HP等で事前に告知）

2) 運営委員会の組織・運営

有識者等で構成する運営委員会を設置・開催し、センター事業への助言を得ました。

■令和4年度高知県環境活動支援センター業務外部運営委員 名簿（敬称略）

	団体名	役職	氏名
委員長	高知大学教育研究部 総合科学系	教授	飯國 芳明
委 員	公益財団法人四万十川財団	事務局長	神田 修
	ゆすはら産業担い手実践塾	副塾長	笹岡 高志
	高知市立浦戸小学校	校長	藤田 由紀子
	高知県林業振興・環境部	副部長	武藤 信之
	特定非営利活動法人環境の杜こうち	副理事長	西尾 健一

■第1回運営委員会

令和4年6月2日（木）13:30～15:30

■第2回運営委員会

令和5年2月16日（木）13:30～15:30

3) 高知県との定期連絡会の開催

業務内容や運営方法等について、県所管課と協議する連絡会を行いました。

- 第1回 4月 8日（金）
- 第2回 7月 8日（金）
- 第3回 10月 14日（金）
- 第4回 1月 13日（金）

高知県環境活動支援センターえこらぼ
令和4年度の取り組み

発行日	令和5年3月
発行	高知県環境活動支援センターえこらぼ (令和4年度高知県環境活動支援センター事業)
所在地	〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3階
電話	088-802-7765
FAX	088-802-2205
E-mail	center@ecolabo-kochi.jp
ホームページ	http://ecolabo-kochi.jp/
利用時間	月曜日 10:00~17:00 火~金曜日 10:00~18:00 ※土曜日、日曜日、祝日、第2水曜日休み
管理運営団体	特定非営利活動法人 環境の杜こうち